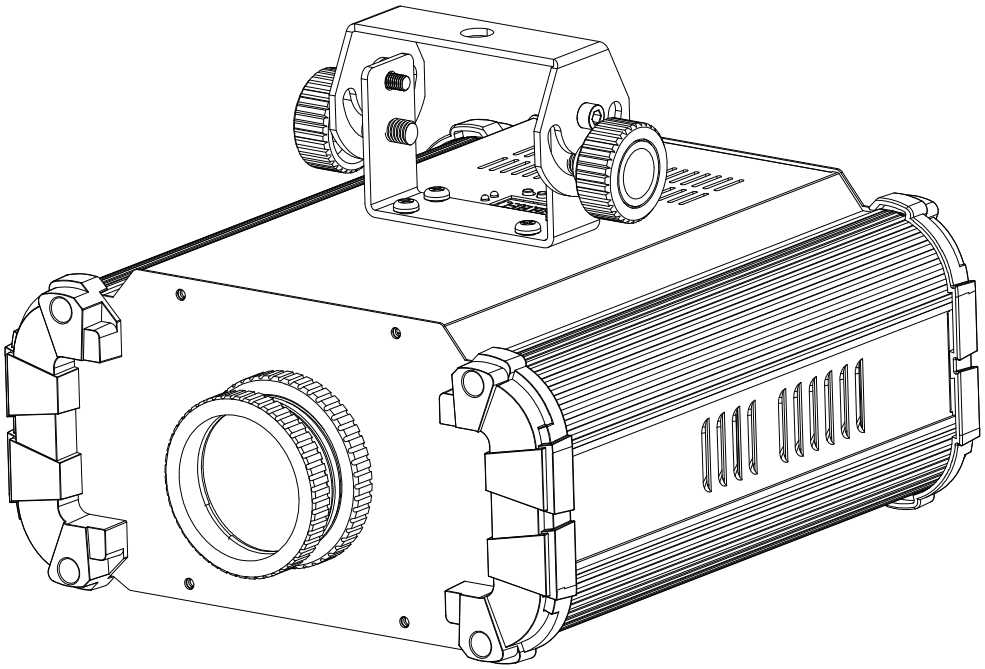
ACME®

LED WAVE 100



LED-WAV-100W

取扱説明書

目次

1. 安全ガイド

2. 技術仕様

3. 本体の設置

4. 本体の操作方法

5. 故障処理

6. メンテナンス

1. 安全ガイド



本製品をご使用になる前に、この説明書を必ずよくお読みください。
単なる使用方法だけでなく、より永く安全にお使いいただくためいの諸注意事項が記載されています。

●後で参照するために、この説明書は常に本体に近い場所に保管しておいてください。もしも本製品を他に人に譲る場合は、必ずこの説明書を付属してください。
●運送中の等で本体が破損している恐れがあります。最初に本体を開封する時には特に注意し、傷やダメージ等がないか確認してください。
●本製品は輸入品ですが、日本国内の電源事情（100V　50/60Hz）に合わせて製作されています。他の電圧等で使用しないでください。
●本製品の電源コードは、アース端子が別に出ています。感電を逃けるために、これらのアース端子をしっかり接続してください。
●本製品は屋内使用専用モデルです。また、屋内においても湿度の高い場所等では使用しないでください。
●本製品は発熱します。設置する場合には少なくとも天井面や壁面等から 50ｃｍ以上離してご使用ください。また、設置する際ファンの排気口がふさがれていないかどうかをよくご確認ください。
●メンテナンスや各種クリーニングを行う場合は、必ず作業の前に電源を切ってください。
●本製品は発熱します。設置場所の付近に燃えやすいものなどがないかどうか、必ず確認してください。
●本製品を壁面や天井に取り付ける際は、必ず指定の安全ワイヤーをご使用ください。
●本製品の最大環境温度は４０℃です。設置前に温度環境を計り、これ以下温度の場所に設置してください。
●本体の操作中に動作がおかしいと感じたら、すぐ電源を切り、販売店にご連絡ください。本体にはユーザー自身でサポートできる部品は一切ありません。ユーザー自身で修理を試しないでください。
●電源コード等を使用中にいたずらに触ることはおやめてください。感電の危険性があります。
●本体のハウジングにダメージがある場合は、本体を使用しないでください。
●本体の光源には高輝度 LED を使用しています。直接見ることはおやめてください。目や脳に対して重大なダメージを与える恐れがあります。

【危険】

●感電や火災等の重大事故を避けるため、本製品を雨や多湿の環境には絶対に設置しないでください。
●本体のハウジング、内部のレンズ等にダメージが見られる場合は交換を申し出てください。

【注意】

本製品にはユーザー自身でサービスパーツは一切含まれていません。ご自身で修理を試みる事は絶対におやめいただき、ご購入販売店に連絡ください。

2. 技術仕様

◇ モード: マスタースレーブ/DMX

◇ カラーホイル：5 色+ホワイト

◇ ビーム角度(40° / 29°)

◇ LED ディスプレイ

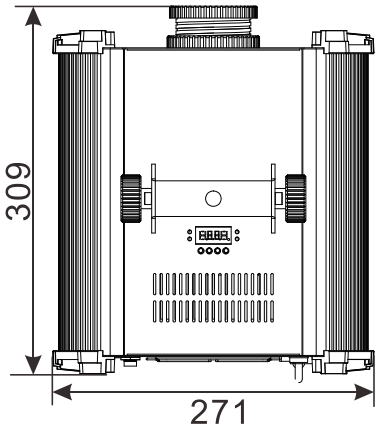
◇ **入力電圧：** AC 100V~240V, 50/60Hz

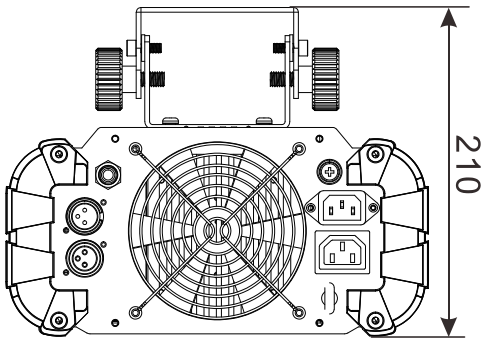
◇ **消費電力：** 105W

◇ **LED 光源：** 1 x 100W 冷白 LED

◇ **重量：** 6.2Kgs

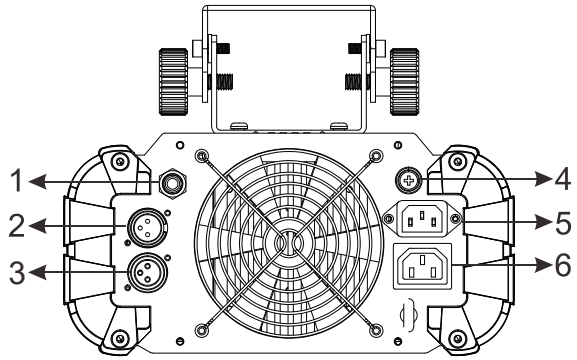
◇ **寸法：** 309 x 271 x 210 mm

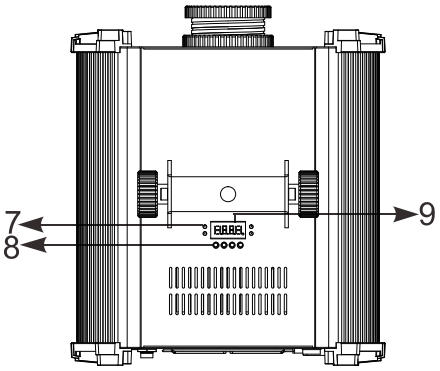




3. 本体の操作方法

3.1 本体





1. コントローラー差込口 (CA-8)
2. DMX 入力：
3. DMX 出力
4. フューズ (T 3.15A)：
5. 6.電源コード
7. LED
8. メニューボタン

MENU
▼ DOWN
▲ UP
ENTER

9. モニター

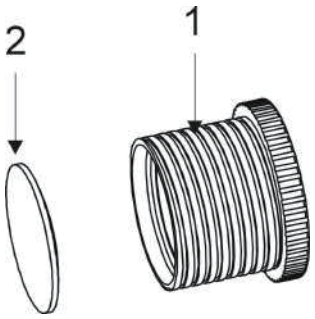
3.2 レンズ取扱い

A. 付属品

- 取扱い説明書
- 29° レンズ

B. 取扱い

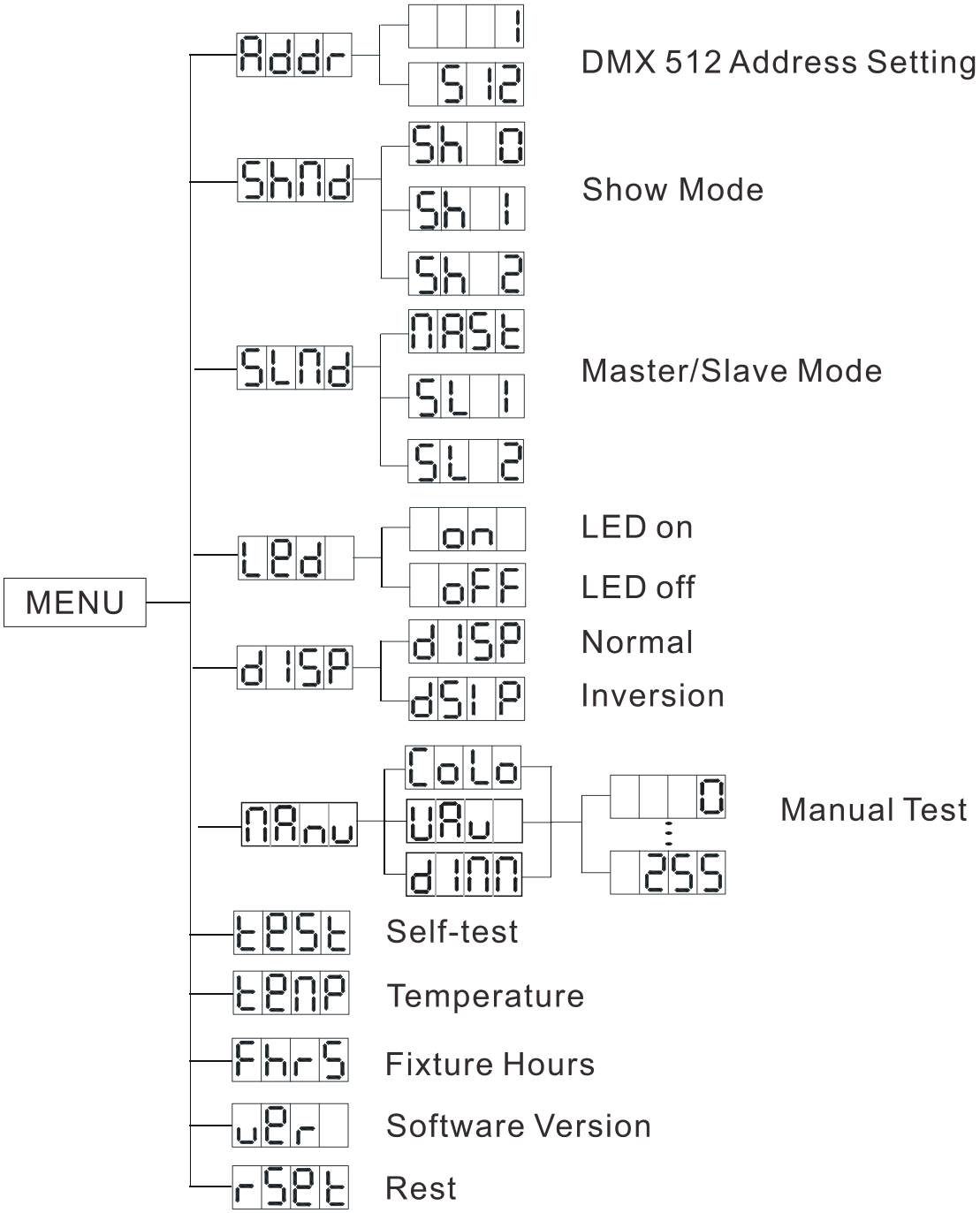
C. レンズ交換



3.3 メイン機能

MENU 押して必要な機能を選択し ENTER ボタンを押してください。UP/DOWN でモードを選択して ENTER でモードを決めます。

機能：



Addr **DMX512 アドレス設置**

Addr を選択して **ENTER** を押します。**UP/DOWN** ボタンで DMX アドレス **1 - 512 を選択します。**

ShNd **SHOW　モード**

ShNd を選択して ENTER を押します。**UP/DOWN** ボタンで Sh 0 或は Sh 1 、 Sh 2 を選択します。

SLNd **マスタースレーブ　モード**

SLNd を選択して ENTER を押します。**UP/DOWN** ボタンで　nASt　あるいはSL 1 、SL 2 を選択します。

diSP 回転方向変更

diSP を選択して ENTER を押します。**UP/DOWN** ボタンで diSP 或は dSIP を選択します。

Led **LED モニター**

Led を選択して ENTER を押します。**UP/DOWN** ボタンで on 或は oFF を選択します。

nAnu 手動テスト

nAnu を選択して ENTER を押します。**UP/DOWN** ボタンで　CoLo 或は UAu 、 diMM を選択します。

tESt 自動テスト

MENU ボタンを tESt が表示するまで押してください。

tEMP 机器温度

MENU ボタンを tEMP が表示するまで押してください。

FHrS 動作時間

MENU ボタンを FHrS が表示するまで押してください。

uEr ソフトバージョン

MENU ボタンを uEr が表示するまで押してください。

rSEt リセット

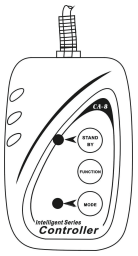
MENU ボタンを rSEt が表示するまで押してください。

4. 本体のコントロール方式

1. マスタースレーブ
2. 簡易コントローラー
3. DMX コントローラー

4.1 マスタースレーブ

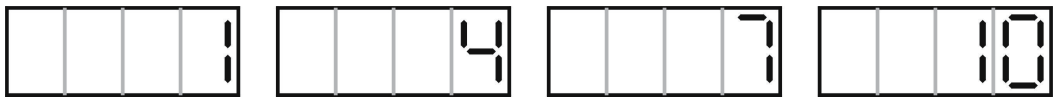
4.2 簡易コントローラー (CA-8)



4.3 DMX コントローラ

MENU を押して、UP /DOWN で Addr を選択します。

3CHANNELS モード：

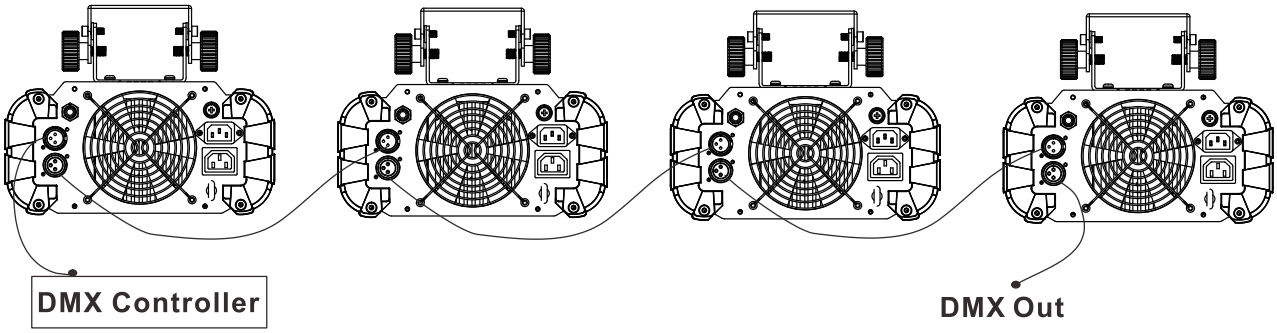


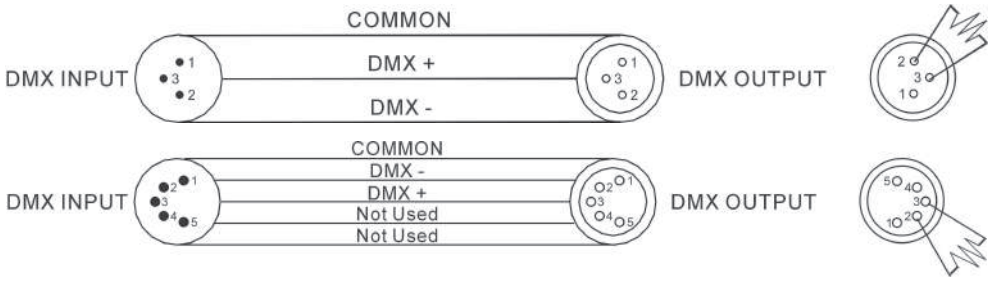
4.4 DMX 512 CHANNELS

3 CHANNEL モード:

CHANNEL	VALUE	FUNCTIONS
1		**DIMMER**
	000 ~ 255	0 → 100%
2		**Diamond Wheel**
	000 ~ 009	Stop
	010 ~ 120	CW Rotation: fast → slow
	121~ 134	Stop
	135 ~ 245	CCW Rotation: slow → fast
	246 ~ 255	Stop
3		**Color Wheel**
	000 ~ 010	Open
	011 ~ 021	Open → Color 1
	022~ 032	Color 1
	033 ~ 043	Color 1 → Color 2
	044 ~ 054	Color 2
	055 ~ 065	Color 2 → Color 3
	066 ~ 076	Color 3
	077~ 087	Color 3 → Color 4
	088 ~ 098	Color 4
	099 ~ 109	Color 4 → Color 5
	110 ~ 120	Color 5
	121 ~ 127	Color 5 → Open
		Continuous Rotation
	128~ 187	CW Rotation: fast → slow
	188 ~ 196	Stop
	197 ~ 255	CCW Rotation: slow → fast

4.5 DMX512 連結





ATTENTION

Termination reduces signal errors and to avoid signal transmission problems and interference. It is always advisable to connect a DMX terminal (Resistance 120 ohm 1/4W between pin2 (DMX-) and pin3 (DMX+) of the last fixture).

①５pin DMX 接続の場合は 5pin 変換コネクタを使ってください。
②最後灯具の DMX 輸出口は終端を付けて、pin2,pin3 の間に 120 ohm1/4W を入れてから付けてください。
③XLR 信号線接続の場合は、直列しかできない。
④もし単一な灯具の電源切られた場合、DMX 輸出、輸入は別繋ぐなので、DMX の連結は影響なし。
⑤灯具は信号受けるのためアドレスが必要、範囲は 0-512 の間（普通は０は１と同じ）
⑥DMX512 のシステムは信号差減少のため終端を入れた方が良い
⑦３pin XLR 接続は５pin より使いやすい。
3pin XLR--pin1:GND,pin2:-信号,pin3:+信号
5pin XLR--pin1:GND,pin2:-信号,pin3:+信号。Pin4/5:未使用

5. 故障処理

◎灯体が動かない、光が出ない、またファンが動かない場合

１.正しく電源が投入されているかどうかを確認します。電源コネクタがきちんと接続されているかどうか、またメインフューズが切れていないかどうかチェックしてください。

２.コンセント側の電圧を測定し、100V 程度あるかどうか確認してください。 90V 程度ですと動作しないことがあります。

３.もしそれでも電源が入らない場合は、電源ケーブルを交換してみてください。電源ケーブルはお近くの PC ショップやホームセンター等で購入できます。

◎DMX コンソールからの操作に反応しない場合

１.本体の DMX 受信ランプが点灯しているかどうかを確認します。点灯している場合は DMX 信号を受信していますが、そうでない場合はケーブルの接続に問題があると考えます。

２.もしも DMX 受信ランプが点灯していながら動作しない場合は、 DMX アドレスの設定が間違っている可能性があります。設定を再度確認してください。

３.さらに、お使いの DMX ケーブルの信号が反転している可能性があります。ケーブルチェッカー等を使って、正しいピン接続かどうかを確認してください。

４.コンソールを換えてチェックしてみてください。また、問題のある灯体をスキップさせて正しい動作をするかどうかを確かめてください。

５.DMX ケーブルの設置状況を確認します。高電圧電源などと一緒に配置すると、ノイズが DMX ケーブルに混入し正しく動作しない可能性が高いです。

◎モーターが動かない場合

モーターが壊れの可能性、モーターの電源基盤の可能性があります。

6. メンテナンス

本体を使う際、特に気をつけなければならないのはメンテナンスです。メンテナンスを怠った灯体は製品寿命を著しく縮めてしまいます。
本製品は本体冷却に DC ファンを使ったもので、この部分が適切に動作し、エアブローがなされないと各所に著しいダメージを与えます。さらに本製品は光学製品です。 1ヶ月に1度程度、ファンに対してはブロアーもしくは掃除機等を使って埃を外から取り除くようにしてください。また、レンズ部は以下の要領に従ってクリーニングします。

●市販のガラスクリーナーとウェスを使います。
●本体カバーを開け、レンズの外側と内側にある汚れをていねいにふき取ります。
●このとき、クリーナーがほかの電子パーツ等にかからないよう注意してください。あらかじめウエスに少しだけ吹き付けてから拭くようにします。

Declaration of Conformity

We declare that our products (lighting equipments) comply with the following specification and bears CE mark in accordance with the provision of the Electromagnetic Compatibility (EMC) Directive 2004/108/EC.

EN55103-1: 2009 ; EN55103-2: 2009;
EN61000-3-2: 2006 + A1:2009 + A2:2009; EN61000-3-3: 2008.

&

Harmonized Standard

EN 60598-1:2008 + All:2009; EN 60598-2-17:1989 + A2:1991;
EN 62471:2008; EN 62493: 2010
Safety of household and similar electrical appliances
Part 1: General requirements

Innovation, Quality, Performance